

はぐくみネットワーク

社会全体で子どもをはぐくむ運動 広報紙

No.14

平成27年3月号

編集：新潟県地域家庭教育推進協議会
発行：新潟県教育委員会

社会全体で子どもをはぐくむ運動は、子どもたちが心豊かに健やかに成長していくように、親や家族、地域の大人一人ひとりが、それぞれの役割と責任を担い、子どもたちを支え育ていく地域をつくろう、という運動です。

「早寝早起き朝ごはん」\プラス読書/フォーラム



子どもの健やかな成長にとって、基本的な生活習慣の確立や生活リズムの向上が非常に大切であり、これを個々の家庭や子どもの問題として見過ごすことなく、社会全体の問題として取り組んでいくことが求められています。

平成26年12月23日（火・祝）、新発田市生涯学習センターにおいて「早寝早起き朝ごはんプラス読書」をキャッチフレーズとしたフォーラムを開催しました。

主催 新潟県地域家庭教育推進協議会・新潟県教育委員会

共催 「早寝早起き朝ごはん」全国協議会・新発田市教育委員会・新潟県小中学校PTA連合会
新発田市小中学校PTA連合会

特別協力 にいがたキッズプロジェクト

[メイン会場] ○基調講演

演題) 「早寝早起き朝ごはん」で伸びる子どもの学力

講師) 立命館大学教授 陰山 英男氏

○トークセッション

テーマ) …プラス読書で心も育つ

対談者) 陰山 英男氏 女優・作家 中江 有里氏

[サブ会場] 小学生向けスペースの設置

(読書ボランティアによる読み聞かせ・食育に関する遊び・工作・自由読書)

[ホワイエ] パネル展示・関連図書及び資料の展示



社会全体で子どもをはぐくむつどい in 妙高



期日 平成26年12月7日(日)

会場 新井ふれあい会館他

主催 県教育庁上越教育事務所

妙高市小中学校PTA連合会

テーマ 「地域とともにある特色ある学校の創造」

～妙高型コミュニティ・スクールの取組をとおして～

新井中央小学校、斐太北小学校、新井北小学校の発表をもとにして子どもをはぐくむために、それぞれの立場でできること、必要な仕組み等について話し合われました。

新潟県地域家庭教育推進協議会と県教育委員会では、家庭教育について保護者に充実した情報提供ができるように「家庭教育支援ガイドブック」を作成しました。

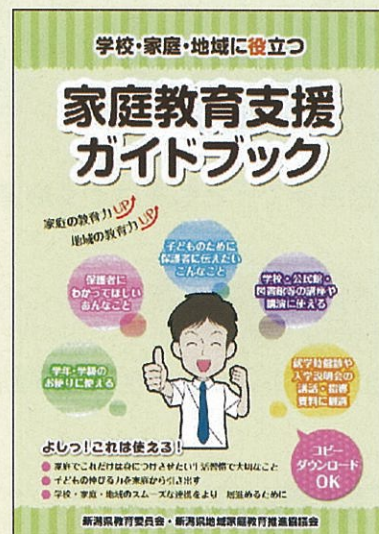
日常的に保護者と接している学校をはじめ、公民館の講座等でも活用していただき、地域ぐるみで子どもと保護者を支えていく一助になれば幸いです。

ガイドブックには、子育てに関し保護者の参考になる15テーマについて、イラスト入りで掲載しています。組み合わせ可能です。

- 1 睡眠ってこんなに大切
- 2 規則正しい生活リズムをつくるポイント
- 3 あいさつで築く人間関係
- 4 素直に言えるようになりたい大事な言葉「ありがとう」「ごめんなさい」
- 5 子どものやる気をサポート
- 6 自立した子を育てる 親のかかわり方
- 7 話の聞き方で心をつなぐ
- 8 話を聞くときのポイント
- 9 ほめることの効果
- 10 お手伝いができる子に
- 11 子育てで大事なことは、さじ加減
- 12 子どもと一緒にいじめについて考えてみましょう
- 13 子どもに身近なインターネット
- 14 見ますよ聞いてますよ
- 15 豊かなつながりの中で親も子も育つ

●電子版を県教育庁生涯学習推進課のホームページ上で公開しています。

URL <http://www.pref.niigata.lg.jp/syogaigakushu/> コピーもダウンロードも自由です！



◆ガイドブック活用事例(下越教育事務所管内)

活用機会 五泉市家庭教育学級合同研修会
青少年健全育成大会

会場 五泉市総合会館小ホール

テーマ コミュニケーションで支える子どもの成長



コミュニケーションにかかわるページを活用しました。どれかひとつのページを取り上げるよりも、関連する項目を合わせて使用方法が効果的であると感じました。日頃の子どもとのかかわり方など積極的に話し合っていました。

活用機会 授業参観後の参画型家庭教育講座

会場 新発田市立二葉小学校

テーマ 家庭の役割を考え、情報交換をしながら子育てのヒントを得る。



ガイドブック掲載の15項目からチェックシートを作成しました。それを基に、子育てで気になることを出し合いました。保護者が集まる機会を活用した講座は、保護者同士が気軽に日頃の悩みなどを話し合う場となり有意義であると感じました。

◆ガイドブック活用事例(中越教育事務所管内)

活用機会 長岡市立和島小学校・就学前の保護者への講話資料として

会場 長岡市立和島幼稚園

幼稚園からの依頼で、幼稚園の参観日に出かけていき、次年度入学の保護者約20名に就学講座として約30分程度の話をしました。「子育て」で大事なことに家庭支援ガイドブックから、5歳児のこの時期にふさわしいと思われる7つのテーマを採り上げ、資料として用いました。

大事なポイントが簡潔に押さえてあり、イラストや吹き出し、漫画なども有効に使われ、大事な言葉は太字で強調してあったりもして、大変見やすくわかりやすく作成されています。参会者の感想でも、堅くなくリラックスして聞けてよかったという声が聞かれ、好評でした。

活用機会 柏崎市教育委員会・『子育て・親育ち・家族育ち』を支える

会場 柏崎市内全小学校

テーマ 小学校入学前「子育て講座」

就学時健診は、多くの保護者が集まる数少ない貴重な機会。この時を利用して、退職校長などを講師に、毎年「子育て講座」を開催しています。褒め方や叱り方、愛情を伝える大切さなど子どもとの接し方を考えたり、生活習慣の形成の大切さを確認したりしています。今年は、ガイドブックを基に資料を作成して配布しました。このガイドブックが、入学するまでの準備や子育てについて考えるよい資料となりました。



枇杷島小学校での子育て講座

◆ガイドブック活用事例(上越教育事務所管内)

活用機会 PTA主催の研修会

会場 妙高市立妙高高原南小学校

テーマ 大人に聞かせたいネットトラブルの現状

妙高市立妙高高原南小学校では、PTA主催による事業の一つとして、ケータイやスマホ、インターネットトラブルについて学ぶ研修会を開催しました。事例を基に研修した後、ガイドブック「13子どもに身近なインターネット」を活用し、我が家のルールの具体例を説明しました。

妙高高原地区の幼保園・小中学校では、今後、家庭教育支援ガイドブックを共通テキストとして利用することで、連携した取組を更に進めていくことを目指しています。



◆ガイドブック活用事例(県立生涯学習推進センター)

活用機会 長岡市中央公民館家庭教育講座「親も育つ子育てセミナー：幼児期コース」

会場 長岡市中央公民館

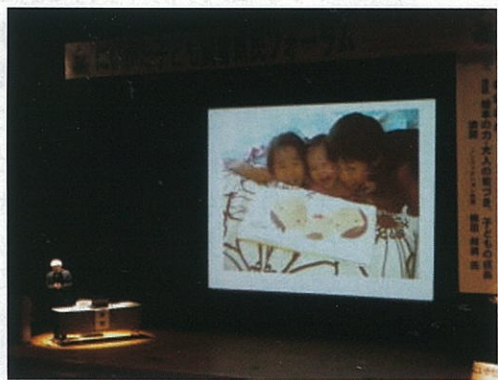
幼児期の母親対象でワークショップを取り入れながら、参加者が情報交換できるように講座を進行しました。

ガイドブックからは「9 ほめることの効果」のページを活用し、グループでほめ言葉探しをして、ほめ言葉のシャワーをかけて子どもに自信をつけさせてほしいと講座をまとめました。



平成26年11月27日(木)と28日(金)の2日間、「第2次新潟県生涯学習推進プラン(改定版)」のテーマである「学びを楽しみ社会に生かす」に沿った生涯学習気運の一層の醸成を目指して、「にいがた生涯学習県民フォーラム2014」を開催しました。

「読書」をテーマとし、子ども読書の講演会、読み聞かせ団体や生涯学習団体の成果発表など、県立生涯学習推進センターと新潟ユニゾンプラザを会場に多彩なイベントが行われました。



基調講演
「絵本のカ〜大人の気づき、子どもの成長」

- 基調講演 ノンフィクション作家 柳田 邦男氏
「絵本のカ〜大人の気づき、子どもの成長」
- 実践発表・トークセッション
・実践発表 五十嵐 絹子氏
「子どもが本と接する環境づくり」
- 絵本作家のおはなし会
サトシンさん おはなし会
- 子ども読書ボランティアネットワークフォーラム
・子ども読書ボランティア団体成果発表会
(長岡市・見附市)
・講演会 新潟県立大学講師 錦 恵美子氏
「子どもの好きな物語」
- ビブリオバトル(参加型知的書評合戦)
- 生涯学習フォーラム 講演会
映像ディレクター 太田 直子氏

優れた「地域による学校支援活動」文部科学大臣表彰

学校、家庭、地域が連携して、多様な学校の教育活動支援の充実を図るため、学校支援活動(学校支援地域本部)が県内各地で展開されています。

その優れた「地域による学校支援活動」推進により、26年度に県内(新潟市を除く)では3つの取組が文部科学大臣表彰を受けました。

- 未来の柏崎を担う子どもたちを育てる会(柏崎市)
- 名木野小学校学校運営協議会(見附市)
- 燕南小学校地域に根ざす学校応援団(燕市)

研修会のご案内

新潟県教育委員会では、学校・家庭・地域の連携を促進するための研修会を開催します。

- 市町村家庭教育担当職員研修会 5月8日(金) 県立生涯学習推進センター
- 子ども支援スタッフ・ボランティア研修会 7月中旬 県立生涯学習推進センター
長岡市中之島文化センター
- 地域連携コーディネーター養成スクール 6~9月(全4回) 県立生涯学習推進センター
※26年度までの「子ども支援コーディネーター研修会」から名称変更
- 地域連携を担当する教員研修会
A研修 5月18日(月) 県立生涯学習推進センター
B研修 8月 上越地区、中越地区(2会場)、下越地区、佐渡地区
計5会場を予定

～ 家庭教育・子育て電話相談 ～

すこやかコール ☎ 025-283-1150

受付 平日の午後1時から7時まで ※左記以外の時間は FAX 025(284)6019へ
土・日・祝日、お盆、年末年始、3月28日から31日は休みです

問い合わせ先

新潟県教育庁生涯学習推進課

〒950-8570 新潟市中央区新光町4番地1
TEL 025-285-5511(内線3895) 025-280-5617(直通) FAX 025-284-9396
E-mail ngt500060@pref.niigata.lg.jp
URL http://www.pref.niigata.lg.jp/syogaigakushu/